

団体名

栗国村立栗国小学校

連絡先 TEL : 098-988-2011

Eメール : aguni-ky@cosmos.ne.jp

## 1 実践事項 「離島の環境・地域との繋がりを生かした教育活動」

### 2 実践内容

本校は小中併置校であり、児童・生徒の発達段階に応じた学習指導が行われている。離島の小中併置校という条件を生かし、児童・生徒が関わり合いながら日々の活動や行事を協力し合いながら行っている。また、豊かな自然環境や地域との繋がりを活用した課外活動等を行うことで自分達の島への誇りや愛着を育んでいる。

### 3 説明資料

#### (1) 「朝の縦割り清掃活動」や「委員会活動」

小1から中3の児童・生徒が一緒になって清掃活動を行う。グループをリードしていく自覚や、相談したり協力したりする力が自然と育まれる。また、小4以上の児童・生徒で委員会活動を行い、学校行事を進めている。



縦割り清掃活動の様子

#### (2) 小中合同運動会

運動会では小中合同でエイサーや千変万化を行った。中学生が中心となって進める姿勢を見せ、小学生も先輩達を模範に自分達の力を存分に発揮することができた。また、地域の方がエイサーの地方を担当したり、運動会の門作りの指導をしたりと、地域と協力して行った運動会だった。



栗国島伝統 ソテツ門

#### (3) 野菜収穫体験

地域の方のご厚意で、小3・4で野菜収穫体験を行った。島でどのような野菜を育てているか調べたり、実際に収穫作業を体験することで農家の仕事について理解を深めることができた。収穫した野菜は家庭に持ち帰って調理し、おいしく頂いた。



#### (4) 校内ポップコンテスト

図書間教育の一環として、ポップコンテストを行った。児童・生徒がそれぞれ自分のお勧めの本を、分かりやすく要約したり、絵を使ったりと、個性溢れる作品に仕上がった。相手にどうしたら興味を持ってもらえるか、様々な工夫が見られた。



### 4 成果と課題

- 異学年での活動を通して、先輩としての自覚を養ったり、模範を見て日々学ぶことができる。
- 地域の教育資源を活用することで、島の良さを再確認し、愛着を育むことができる。また、学校、地域で協力・連携することで、みんなで子ども達を育てようという意識を高めることができる。
- 職員の入れ替わりが多く、資料だけでは引き継ぎが困難である。